

厳しい農業情勢の中、本村では農業生産基盤の整備を早急に進めるとともに、経営能力に優れた後継者の育成を図りながら、鮫川ならではの魅力あふれる農業を目指しています。また、鮫川の豊かな自然を壊すことなく、自然とともに生きる農業を目指し、農業情報網の整備やバイオアグロジーへの対応など、新しい農業技術を積極的に取り入れながら、鮫川を代表する特産品の開発や生産物の流通、販路の開拓に努めています。

林業においては、生産基盤の整備を進め、豊かな森林を守り、育みながら、しただけや木炭などの生産拡大にも努め、さらに森林の持つ国土保全機能を充実させることともに、鮫川の自然を生かしたレクリエーション機能にも着目し、森林の有効活用をさらに進めています。

工業については、村民に安定した就労の場を提供するため、自然環境の保全を第一に考えながらも、優良企業や事業所の誘致を促進しています。また、既存企業の技術を向上させ、経営の安定化を図るための支援も行っています。

商業については、魅力ある商店街づくりを支援しながら、商店街を活性化させ、地元消費の拡大を目指しています。

観光については、鮫川の豊かな自然を生かした魅力ある観光・レクリエーションの拠点づくりを目指し、体験観光や都市との交流事業を促進するための宿泊施設の整備や観光イメージの充実に努めています。

新しい時代に対応した活力ある産業。



農作業風景



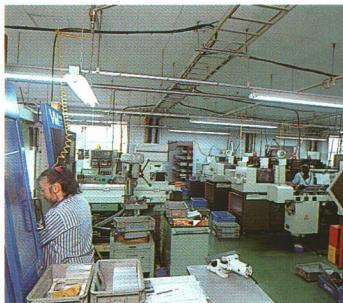
菌床しいたけ栽培



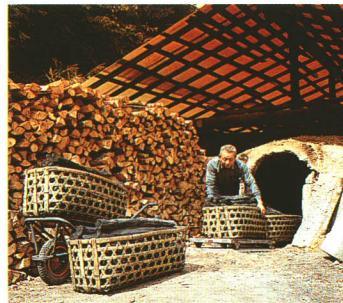
トマト栽培



畜産共進会



近代化工場



木炭づくり



村の特産品(地酒やまぶき、木炭、ヤマメ、しいたけ)